

# さやまの冬

## よみがえった兵七さん

むかし昔のお話です。

奥富の前田あたりに、それはそれはとても信心深い兵七さんが住んでいました。

春の日のことです。

「今日は暖かくていい日だ。ひとつお墓参りに行くべえか！」と、近くの田んぼにいる家族に声をかけ、出かけていきました。



あせ道を通りかかった時の事です。



突然、草むらから八手が襲ってきて、兵七さんの首を一刺しました。

気が失っている兵七さんを見つけた人たちが「おい！兵七さん、しっかりしろ！」何度も何度も呼ばったが、なかなか気がつきません。

その時、一人のお年寄りが「そんじゃあ、井戸へ行って呼べばいい」と言いました。みんな大急ぎで井戸へ行き、「おおーい！兵七さん！」と大声で呼ばったところ、兵七さんはまもなく正気にもどり、助かったそうです。

めでたし！めでたし！これは盆の16日と正月の16日に井戸をのぞくと、地獄が見えるといわれ、兵七さんは気を失っていたのを大声で呼び戻されたのだそうです。

### 市民の作品展

## 短歌

富士見集会所で活動しているおもと短歌会の作品を掲載します。

図書館より「古寺巡禮」を借りければ  
寄贈者の名書かかれてありぬ  
山下 雍子

ひとことで「新潟ですな」と言われたり  
「母も越後」と親しみこめて  
山本 勘助

改修され夕べに鳴らさる寺の鐘  
ひびき透れり五つ数えぬ  
吉原 晴代

ふと気付く道に漂う梅の香が  
とがりし心を平らかにする  
小林 京子

梅の枝に雪がつつすらとつもりあり  
闇のなかよりほのかな香り  
岡田 君枝

白浜の海辺に咲けるアロエの花  
風吹き止まず波の響きて  
片岡 東悟

分かるかな？

### 今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょうか？



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課あてにお送りください。なお、答えと一緒に広報さやまを見て感じたことなど、ご意見もお待ちしています。 締切り3月31日 2月号の答え



2ページ・特集の市内循環バス「茶の花号」の写真でした。

### 👁️で見る「さやま」

人口と世帯（市民課）3月1日現在。（内は前月比）

住民基本台帳人口	外国人登録人口
男 78,509人（-22人）	908人（-23人）
女 76,502人（-6人）	1,235人（+2人）
合計 155,011人（-28人）	2,143人（-21人）
世帯 64,124世帯（+18世帯）	1,556世帯（-19世帯）

2月の火災・救急件数（消防本部）

火災件数	5件（建物3件、その他2件）
救急出動件数	458件（搬送人員425人）
交通事故・刑法犯罪件数	狭山警察署）
交通事故	426件（人身事故117件 内死者0人、 物件事故309件）
刑法犯罪	238件（侵入窃盗26件、車上狙い118件、 自動車盗等20件、その他174件）

平成23年1月1日～2月15日の累計（概数）

### 編集後記

日ごとに春の訪れを感じる今日このごろです。あと2週間もすると、桜の開花を今か今かと待っている自分の姿が目に見えかぶようです。

さて、今年は、統一地方選挙の年に当たって、狭山市でも4月には、10日に県議会議員、24日に市議会議員と、2回の選挙が予定されています。地方行政は、車の両輪にたとえられるように、首長と議会の二元代表制で成り立ち、お互い対等の立場で、さまざまな角度から、住民本位によりよい行政を目指すシステムになっています。皆さんの厳しい目で、次の4年間を託す人物を選んでください。ぜひ、投票に行きましょう。

広報さやま Vol.668 発行日：平成23年3月10日 発行：狭山市 編集：狭山市総合政策部広報課 埼玉県狭山市入間川1丁目23番5号 FAX 04 2953 1111 Koto@city.sayama.saitama.jp 公式モバイルサイトの二次元コード 二次元コードに対応した携帯電話で読み取ると簡単にアクセスできます